

各 位

上場会社名 株式会社 ピックルスコーポレーション
 代表取締役社長 宮本 雅弘
 (コード番号 2925)
 問合せ先責任者 取締役経理部長兼財務部長 三品 徹
 (TEL 04-2998-7771)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成26年4月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成27年2月期通期連結業績予想数値の修正(平成26年3月1日～平成27年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	27,300	1,130	1,225	738	115.54
今回修正予想(B)	26,550	1,050	1,095	490	76.63
増減額(B-A)	△750	△80	△130	△248	
増減率(%)	△2.7	△7.1	△10.6	△33.7	
(ご参考)前期実績 (平成26年2月期)	25,648	852	971	608	95.24

平成27年2月期通期個別業績予想数値の修正(平成26年3月1日～平成27年2月28日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	23,000	1,125	660	103.28
今回修正予想(B)	22,450	1,015	405	63.34
増減額(B-A)	△550	△110	△255	
増減率(%)	△2.4	△9.8	△38.7	
(ご参考)前期実績 (平成26年2月期)	21,671	969	594	93.00

修正の理由

1. 通期連結業績予想

通期連結業績予想につきましては、第3四半期までの連結業績動向と今後の市場環境などを勘案した結果、売上高、営業利益、経常利益は計画を若干下回る結果となりました。当期純利益は、当社子会社である株式会社ピックアップレーション札幌(以下「ピックアップレーション札幌」といいます。)の固定資産の減損損失1億32百万円を第1四半期累計期間に特別損失として計上したこと及び第3四半期までの連結業績動向と今後の市場環境などを勘案した結果、予想を下回る結果となりました。

2. 通期個別業績予想

通期個別業績予想につきましては、第3四半期までの業績動向と今後の市場環境などを勘案した結果、売上高、経常利益は計画を若干下回る結果となりました。当期純利益は、当社子会社であるピックアップレーション札幌の財政状況及び収益状況を勘案した結果、当社が保有する関係会社株式に対し、関係会社株式評価損1億1百万円、当社のピックアップレーション札幌への貸付金に対する貸倒引当金繰入額1億6百万円を特別損失に計上する見込みであります。この結果、当期純利益が予想を下回る結果となりました。

なお、これらは連結決算においては消去されるため、連結業績に与える影響はありません。

※上記の予想は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であります。従いまして、実際の業績は様々な要因により、これらの業績予想とは異なることがあります。

以上